

工業技術基礎

単位数	学年・クラス	使用教科書（出版社）	指導者
3単位	1年・ 化学デザイン科 デザインコース	工業基礎・(実教出版)	デザインコース教員

教科・科目の目標

工業の各分野に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、現代社会における工業の意義や役割を理解させる。
 工業技術の諸問題を主体的、合理的に解決し、社会の発展を図る創造的な能力と実践的な態度を育てる。
 工業技術に関する知識を持たせ、基本的な工作技術を習得させ、実際に活用する能力と態度を育てる。

評価規準	関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解
	工業技術基礎に関する諸問題について関心を持ち、その改善・向上を目指して意欲的に取り組むとともに、創造的、実践的な態度を身に付けている。	工業技術基礎に関する諸問題の解決を目指して自ら思考を深め、基礎的・基本的な知識と技術を活用して適切に判断し、創意工夫する能力を身に付けている。	工業技術基礎の各分野に関する基礎的・基本的な技術を見に付け、環境に配慮し、実際の仕事を合理的に計画し、適切に処理するとともに、その成果を的確に表現する。	工業技術基礎の各分野に関する基礎的・基本的な知識を見に付け、現代社会における工業の意義や役割を理解している。
評価方法	出席状況 学習態度 ノート 自己採点表	ノート	学習態度	ノート

到達目標に向けての具体的な取組 【評価規準を念頭に置いた指導上の留意点】	基礎的・基本的な実習課題を取り入れ、自ら考える機会を多くする。 理解しにくい実習内容については、座学と関連づけるなど、工夫して学ぶ意欲の向上を図る。 座学の内容に関連づけながら、基礎・基本の定着を図る。 時間内に作品を完成できない等、目標に到達しない生徒には、放課後の時間等に補習を行う。
---	---

月	単元名	単元の目標	単元ごとの評価規準		評価観点
4 ・ 5	デッサン	デッサンの概要、基本について学ぶ。 基本的な描画技術を、習得する。	関心・意欲・態度	デッサンの基礎的な事項について関心を持ち、描画技術の向上を目指して、意欲的に取り組もうとしている。	
			思考・判断	基本的な理論を理解し、基礎的・基本的な知識と技術を活用して適切に描画し、更に、創意工夫応用する能力を身に付けている。	
			技能・表現	デッサンに関する、基礎的・基本的な技術を身に付け、的確な表現に生かす事が出来るとともに、その成果を的確に表現している。	
			知識・理解	デッサンの基礎的・基本的な知識を身に付け、その重要性を十分に理解している。	
	プロダクト	基本的な立体を工作する事を通し	関心・意欲・態度	プロダクトの基礎的な事項について関心を持ち、描画技術の向上を目指し	

	て、基礎造形に関する知識と技術を学ぶ。		て、意欲的に取り組み、身に付けようとしている。	
		思考・判断	プロダクトの基本的な理論を理解し、基礎的・基本的な知識と技術を活用して適切に描画し、更に、創意工夫応用する能力を身に付けている。	
		技能・表現	プロダクトに関する、基礎的・基本的な技術を身に付け、的確な表現に生かす事が出来るとともに、その成果を的確に表現している。	
		知識・理解	プロダクトの基礎的・基本的な知識を身に付け、その重要性を十分に理解している。	
箱造作	基本的な箱を木工作する事を通して、基礎造形に関する知識と工作技術を学ぶ。 基本的な箱からパッケージングに関する知識と創意工夫を学ぶ	関心・意欲・態度	木工作の基礎的な事項について関心を持ち、描画技術の向上を目指して、意欲的に取り組み、身に付けようとしている。	
		思考・判断	箱ものに関する、基礎的・基本的な技術を身に付け、的確な表現に生かす事が出来るとともに、その成果を的確に表現している。	
		技能・表現	パッケージングに関する、基礎的・基本的な技術を身に付け、的確な表現に生かす事が出来るとともに、その成果を的確に表現している。	
		知識・理解	パッケージングの基礎的・基本的な知識を身に付け、その重要性を十分に理解した上で、より使いやすい形を工夫する力を身に付けている。	